

平成26年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 稲城市立稲城第四中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒206-0811

東京都稲城市押立1768

E-mail : inagi4j@educet.plala.or.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 112名 女子 110名 合計 222名

児童・生徒の年齢 13歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

①ユニセフ活動

<1> 5月、生徒会役員（3年生）が、新入生に対して、ユニセフの概略及び本校のユニセフ活動についての説明をする。

<2> 7月 1年生ユニセフハウス見学

<3> 7月及び9月、1年生がユニセフについて学んだことをまとめ、発表会を行う。

<4> 11月、12月生徒会が中心となり、ユニセフ校内募金・ユニセフ校外募金活動の取組を行う。

②ユニセフ・クリーン大作戦

○12月14日（土）実施

○全校生徒と保護者・地域・小学校が一体となって、資源回収及び地域清掃の取組を行う。

③地域の公園整備活動・多摩川の清掃活動

○毎月、第一日曜日に実施

○ボランティアの生徒が地域住民と共に公園や花壇の草取りや整備を行う。

○ボランティアの生徒が地域住民と共に多摩川に落ちているゴミを拾う。

④国際理解に関する学習・体験

<1> 3年生：京都・奈良への修学旅行

○世界文化遺産について理解を深める。

<2> 全学年：体育における武道（柔道）

○地域人材を活用した指導を行い、柔道を通じて日本の伝統的礼儀作法を身に付ける。

<3> 1年生・2年生：音楽における箏の体験

○地域人材を活用した指導を行い、日本の伝統音楽について理解を深める。

⑤人権に関する学習

○社会、道徳の時間を中心に、世界平和と人権について理解させ、考えさせる。

⑥環境・エネルギー・気候変動・生物多様性

○理科、社会、技術、家庭科の各教科を中心として理解を深める。

⑦防災教育

○子ども防災自助パックを活用した防災意識の向上を図る。（5月と3月）

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）